公表

事業所における自己評価結果

事業所名		放課後等デイサービスえーくらぶ				公表日	令和7年2月1日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
		環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	100%	0%	・利用者がのびのびと室内で過ごせているように感じる。
2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。		83%	17%		・運転手がいてほしいと思うときがある。 ・場面に応じて足りないと感じることがある。	
3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。		100%	0%	・身体障害者用のトイレ設備（ベッド）があり、配慮されていると思った。		
4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。		100%	0%	・毎日室内の床、ドアノブなどの消毒がされていて、綺麗な環境を保っている。	・玩具コーナー、図書コーナー、テレビコーナー、スポーツコーナー等いろんな種類の遊び場が提供できると更に良いと思う。	
5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。		83%	17%	・不安定な利用者を落ち着かせるために、別室でマンツーマンで支援していた。	・クールダウンするコーナーを作ったほうがよい。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	83%	17%		・今のところ目標設定と振り返りをしていない場に参加したことがないためいいえを選択した。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	・保護者の要望を支援の場で実践している。 ・各部署で連携を図り、可能な限り対応できるよう対策をしている。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	・職員間のコミュニケーションが充実しており意見を共有できる場面が多い。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	67%	33%	・保護者向けに評価アンケートを行っている。 ・行政から監査に入ってもらっている。		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	・定期的に外部での研修に職員が参加している。 ・施設内で様々なテーマの研修演習を実施している。		
適切な支援の	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	・毎日活動の時間を設け、計画的にプログラムが組まれていると思った。	・周知が未完全の為、周知方法の改善が必要	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	100%	0%	・アセスメントを保護者に配布し、要望に沿って計画を立てている。	・アセスメント内容を分析する手段の確立、能力向上の為の機会が必要	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	100%	0%	・計画作成時は現場担当職員の見解を踏まえ、作成している。		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	・利用者一人ひとりの特性に合わせて計画を実施している。		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	83%	17%		・確立されたアセスメントツールがない	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%	・各項目現場で可能な内容を設定している		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%			
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	83%	17%	・月内で活動が被る日が無いよう計画を立てている。 ・毎日違う内容、ルールの活動をしている。	・新しい活動を取り入れていく工夫が必要と思う。	

提供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	・自由時間だけでなく、集団で行うゲームや活動が必ず毎日行われている。集団訓練、個別訓練を兼ね合わせた支援を行っている。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100%	0%	・その日行う活動内容やルール、役割分担を打合せし、共有している。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	100%	0%	・職員全員が集まって打ち合わせはないが、その日支援であったこと、気づいたことはすぐ職員全体で共有している。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	83%	17%	・連絡帳の利用者の様子記載、業務日誌、リハビリ記録等で日々の様子を振り返り改善へ繋げている。 ・ケアカルテを使用し、毎日リーダーが記録をとっている	・日々の様子を纏わる記録は全てはとっていない為、改善が必要
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	100%	0%	・集団、個別活動の中に組み込み支援を実施している。	・地域交流機会に関しては、放課後の短い時間の中でどのように行いか課題
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定する力を育てるための支援を行っているか。	100%	0%	・本人への意思確認を行う関わりを大切にしている。 ・時々お買い物体験を行っていて、食べたいお菓子を選ぶ機会がある。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100%	0%	・主に児童発達支援管理責任者が出席	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	83%	17%	・同法人内の医療、保育機関と連携体制を整えている	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	100%	0%	・学校側が運営する情報共有アプリ、HPで情報共有を行っている ・トラブル（忘れ物等）があった際には学校と連絡を取っている。	・地域の学校との連携が困難なところもある為、保護者との情報共有がメインとなっている。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	83%	17%		
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	83%	17%	・保護者や相談員等からの協力依頼があった場合のみ実施	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	67%	33%		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	0%	100%		・長期休み時等、児童館での交流があると子どもたちは喜ぶと思う。 ・同じ法人内の法ティでの交流はあるが、地域の児童との交流ができていないのでしていきたい。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	17%	83%		・日々の業務の忙しさと時間がとれていない。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	・連絡帳や送迎の時に保護者にその日の状況の説明を行っている。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	0%	100%		・送迎時に家族とお話しすることはあるが、研修まではできていない。 ・送迎時に申し送りや連絡帳を通じての情報共有はあるが、研修は行ってない。 ・これらの有無がわからない。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	・契約時に説明している	・更新や変更があった場合、お知らせのみとなっている為、周知できていない可能性がある
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100%	0%	・アセスメントで家族の要望を把握し、意向を共有している。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	100%	0%		

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	・必要に応じて実施している。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	67%	33%	・親子行事、参観週間等を設け、保護者同士での交流の場を設けている。	
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%	・連絡帳をメインに発信している	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	・個人情報となりえるものはスタッフルームのみでの管理としている。	
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0%	100%	・放課後デイ単体では実施していないが、苑全体としての取り組みと一緒に参加している。	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	67%	33%	・各委員会を設置し、苑全体での訓練を実施している。また当部署のみで利用者参加型の訓練も毎月実施している。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	100%	0%	・苑全体で取り組んでいる	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	100%	0%	・契約時に聞き取り、アセスメントにて確認している。 ・発作等に関しては診療情報提供書の提供をお願いしている	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	67%	33%	・現時点では指示書が必要な利用者はいない	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%	・安全計画に基づいた研修訓練を毎月実施している	
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	67%	33%	・契約時に内容を説明、事業所玄関にて掲示している。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0%	・全部署で危険箇所や事故報告を、たとえ小さな事案でも共有している点が良いと思う。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%		
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	100%	0%	・契約時、身体拘束についての説明を行い、書面にて同意を頂いている。		